

令和4年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	向日葵油の生産及びこれを利用した製品の開発、生産事業
事業主体 (連絡先)	平谷向日葵しとねる会
事業区分	(1)地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	635,045 円 (うち支援金: 505,000円)

事業内容

2021年平谷村のシンボルで有る向日葵の花を活用し向日葵の種子から油を搾油して平谷産向日葵油(生絞り向日葵の雫)を開発しました、また住民協働により向日葵畑にて向日葵祭りを開催し多くの観光客に向日葵の花を楽しんで頂きました、この結果より向日葵畑及び向日葵油は平谷村の観光資源として期待できる事業と考えられますので、2022年も発展した事業内容で継続致します。

- ・向日葵の育成管理: 5月～9月
- ・向日葵油の搾油及び製品開発: 10月～12月



【脱穀、とおみ作業終了】

【目標・ねらい】

- ①向日葵畑の拡大
- ②向日葵油の採油量の増加と製品化及び販売の推進
- ③多くの人の参加、村及び観光協会へのアプローチの実施
- ④向日葵を使った製品の試作開発

事業効果

- ①向日葵畑の面積を4000㎡から6000㎡へ増加し、向日葵の数量も9000本から12000本へ増加しました。
- ②向日葵油の採油量を250から330へ増加し生絞り向日葵の雫として製品化を行うと共に、試験販売を行い10本(10,000円)を販売しました。
- ③平谷向日葵しとねる会(会員数21名)の積極的に参加して頂きました、また村長からの要請によりウクライナ避難民支援に向日葵油を寄付し、役場、観光協会、ひまわりの湯へ協力を要請しました。
- ④向日葵を使った製品の試作(ドレッシング、パン、クッキー、シフォンケーキ、ポップコーン)し試食会を行いました。
- ⑤向日葵祭りの開催を8月に予定しましたが長野県全体にコロナ警戒レベル5が発令された、役場からの要請により中止となりました。

※自己評価【 B 】

【理由】

各目標に対し予定通り及び予定を上回る効果が得られましたが、8月に長野県全体にコロナ警戒レベル5となり向日葵祭りを中止しなければならなくなりましたのでB評価と考え

今後の取り組み

平谷向日葵しとねる会の活動を継続し国道153号線、道の駅信州平谷の周辺に向日葵の花を咲かせて行きたいと思ひます、向日葵を使った、地域の特産品の開発、生産、販売を目指します。

役場、観光協会、商工会などに働きかけ連携を図り、積極的な協力が有られる場合は村のシンボルで有る向日葵を通じて地域の元気づくりに関する意識啓発と人材育成に取り組んで行きたいと思ひます。